

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立警固屋中学校  
(警固屋中学校区)

全国平均値との差 (英語については、「話すこと」調査を除く)

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-
令和5年度	-8.8	-10	-4.6
令和4年度	-1.0	-1.4	-

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p><b>国語</b></p> <p>本校 <math>\frac{61\%}{}</math> 全国 <math>\frac{69.8\%}{}</math> 県 <math>\frac{70\%}{}</math></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎目的や場面に応じて質問する内容を検討することに課題がある。(設問1 一)【話すこと・聞くこと】(正答率61.5%)</p> <p>◇読んだり聞いたりする際に、複数の情報を基に考えることに課題がある。【読むこと】【聞くこと・話すこと】</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎意見と根拠など情報と情報との関係について理解させる。また、話の内容を捉えさせ、知りたい情報に合わせて効果的に質問させていく。</p> <p>◇情報を集めるためにインタビューなどをする際には、何のために、誰を対象に、どのような状況で話したり聞いたりするのかを具体的に考えながら話題を設定し、質問の内容や順番を検討させていく。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎◇全国学力(設問1 一)の類似問題(第2～3学年, 2月) 目標70%→結果90%</p>
<p><b>数学</b></p> <p>本校 <math>\frac{41\%}{}</math> 全国 <math>\frac{49\%}{}</math> 県 <math>\frac{51\%}{}</math></p> <p>数と式 図形 関数 データの活用</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることに課題がある。(設問9一(2))【図形】(正答率7.7%)</p> <p>◇一般的な図形の意味や性質、用語についての理解に課題がある。(設問3)【図形】(正答率15.4%)</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎普段から図形の基礎的な知識・技能の復習を行い、十分な習熟に取り組む。また、授業内で課題に取り組む際には、問いの本質を理解させた上で、主張と根拠を明確にさせて答えさせる。</p> <p>◇普段から図形に親しみ、図形感覚を養う機会を増やし、問題に取り組む際には視覚支援を行い、問題場面を読み取る力を養っていく指導を行う。また単元末には活用問題にも取り組んでいく。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問9一(2))の類似問題(第2～3学年, 2月) 目標70%→結果53.8%</p> <p>◇全国学力(設問3)の類似問題(第1, 3学年, 2月) 目標75%→結果62.6%</p>
<p><b>英語</b></p> <p>本校 <math>\frac{41\%}{}</math> 全国 <math>\frac{45.6\%}{}</math> 県 <math>\frac{43\%}{}</math></p> <p>聞くこと 読むこと 話すこと 書くこと</p> <p>※「話すこと」は、全国値のみ推定値</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎短い文章の中で、語彙や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、情報を正確に読み取ることに課題がある。(設問5(1))【読むこと】(正答率30.8%)</p> <p>◇コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて必要な情報を聞き取ることに課題がある。(設問2)【聞くこと】(正答率38.5%)</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎何について書かれた英文であるのかを把握させ、根拠をもとに英文の内容と一致するグラフや絵を読み取る学習活動を設定する。</p> <p>◇話されることの全てを聞き取るのではなく、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要であるのか判断した上で聞き取らせる学習活動を設定する。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問5(1))(第1学年, 2月) 目標75% → 結果80%</p> <p>◇全国学力(設問2)の類似問題(第2～3学年, 2月) 目標75% → 2年 結果57.6% , 3年 結果70.3%</p>

【来年度に向けて】

普段から基礎的な知識・技能の復習を行い、十分な習熟に取り組ませる。また、話の内容を捉えさせ、根拠をもとにグラフや絵を読み取る学習活動を設定する。